

2024年8月8日

第2回「JACDS 点検啓発キャンペーン」について

JACDS 防犯・有事委員会
委員長 石田 岳彦

以下の通り、第2回「JACDS 点検啓発キャンペーン」を実施いたします。

社会環境の変化や技術革新によって企業経営に様々な新しいリスクも発生しておりますが、自社ルールの不徹底やヒューマンエラーが原因によるトラブルも少なくありません。

防犯・有事委員会では、社内啓発ポスターを作成しているので、トラブルを未然に防ぐため、社内で自社ルールの点検啓発にお役立てください。

1. 現状と目的

- 1) 気候変動に伴う災害被害の甚大化、SNSの普及、コロナ禍、リモート業務、サイバーテロ、バイトテロ等、社会情勢の急激な変化に伴い、ドラッグストア店舗運営における防犯・有事関連のトラブルは量的にも質的にも変化しています。
- 2) また、各種ハラスメントへの対応に関しては、国も様々な法整備を行うことで、企業に対して従業員を守るための対策の整備に努力することが求められています。
- 3) このような状況において、従業員を守り、法令を遵守した企業・店舗の運営を行うための管理体制の構築は企業規模の大小を問わず必須であると言えます。

⇒本キャンペーンは自社ルールの運用を確実なものとするための点検・啓発を社内でも実施して頂くことが目的です。

2. 実施期間

- ・2024年8月～9月（約2ヶ月間）

3. 実施内容

- 1) JACDS 点検啓発キャンペーンポスターの事務所、店舗バックヤード等への掲示
- 2) 自社の各種運用管理のチェックリスト等で、本部と店舗業務状況の自己チェック
※リストがない場合は JACDS 簡単チェックリストをご活用下さい。
※JACDS 簡単チェックリストは自社の状況に応じて修正できます。

以上